

シースルーセパレーター C-Thru® Separator (浮上油除去装置)

Nexjen Technologies Ltd 製

シースルーセパレーターは金属加工液、洗浄液、防錆液、焼入液から他油混入浮上油分を効率良く除去します。

【特徴】

- ・ 書類ケース並みの大きさと場所を取りません
- ・ 透明タンクで他油分の回収状況が一目瞭然です
- ・ オイルスキマーの10倍の効率で除去します
- ・ 一体成型で衝撃にも強く広範囲でのpHに対応
- ・ フィルター再利用でランニングコストを低減します
- ・ マグネット盤により簡単に設置が出来ます
- ・ 洗浄し易くメンテナンスが簡単です



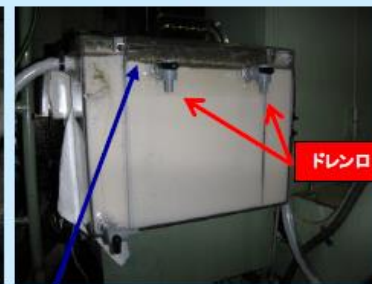
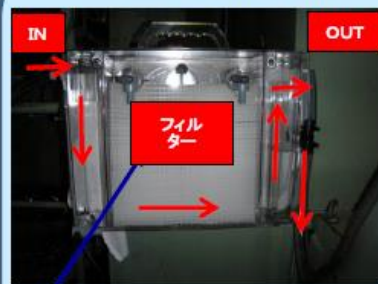
① シースルーセパレーター外観

② タンク内浮上油の様子

③ 浮上油除去装置稼働時の状態

④ 本体上部に浮上油あり

⑤ 浮上油除去装置稼働後の状態



※ フィルターの表面は混入油を凝集(コアレッサーとしての機能)し、混入油の油滴が大きくなるに従い浮力も大きくなります。

油の比重は水の比重よりも小さいので、油滴径の大きい混入油は液面に浮上し、混入油だけを排出する事が可能になります。

※ 回収した他油は、フィルター上部に溜まります。

ドレンロを開く事により、他油分のみ外部排出できます。(手動)

【型式と仕様】

型式: NJT1500LP

電気仕様: 115V60Hz (100Vで使用可能)

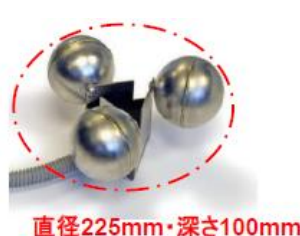
寸法: 幅600mm × 高さ400mm × 奥行140mm

タンク容量: 10L

使用温度: 38℃

構成部品: メインタンク・フィルター・水中ポンプ
フロート・各種ホース(バンド付属)
磁石式取り付けパネル

【ノーマルフロート】



オプション品 【コンパクトフロート】



販売代理店

株式会社 清水屋商事

横浜市港北区新吉田町4048

TEL 045-591-0835



日本ホートン株式会社

〒108-0074

東京都港区高輪2-16-45 高輪中山ビル3F

TEL: 03-5449-6550 FAX: 03-5449-2631



HOUGHTON™

シースルーセパレーター 浮上油除去装置



Houghton Japan Co., Ltd

シースルーセパレーターによる混入油の問題解決

混入油とは？

混入油とは、金属加工クーラント液や部品洗浄液に混入する不要な油です。一般的に、混入油は工作機械のスライドやギヤボックスの潤滑油、シール部から漏れた作動油、前工程で加工部品に付着した加工油や防錆油等です。

混入油(浮上油)

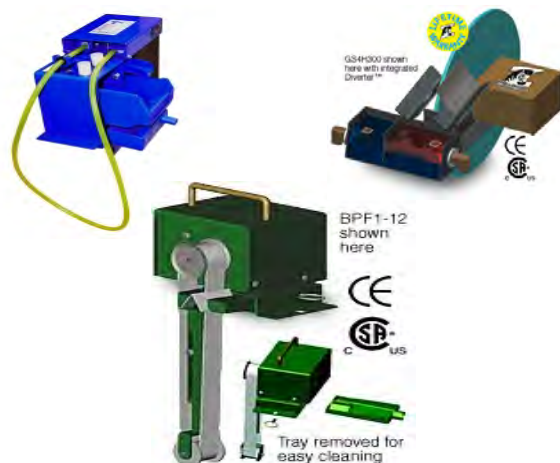
クーラント液

混入油は右の写真のタンクの白い加工液(水溶性クーラント)を覆うように浮いている黒い油(浮上油)です。



油分除去の現状

オイルスキマー



長所:

- 小さくてコンパクト
- イニシャルコストが安い

短所:

- オイルのみを除去できない。(50%以下の水も含む)
- オイル除去スピードが非常に遅い。
- ベルトやディスク、ロープに付着した油しかとれない。
- 異物等が効率に影響する。
- 設置が難しい。

コアレッサー

(フィルター式)分離機



長所

- 処理スピードが速い 4-12L/min
- 加工油から効果的に分離油分を除去できる。
- 可搬式である。

短所

- 設備が大きい – 設置に大きな床面積が必要。
- 設備分の加工油が余分に必要になる。
- 高価である。
- 適正にメンテナンスしないと、バクテリアの温床となる。

遠心分離機



長所

- コンタミを取り除くもっとも効果的な方法。
- 大容量で処理できる。
- エマルション化した油分も除去できる。

短所

- 非常に高価。
- 非常に大型。
- メンテナンスコストが高価。



不要な混入油の最も効果的な解決策: シースルーセパレーター

The C-Thru® Separator

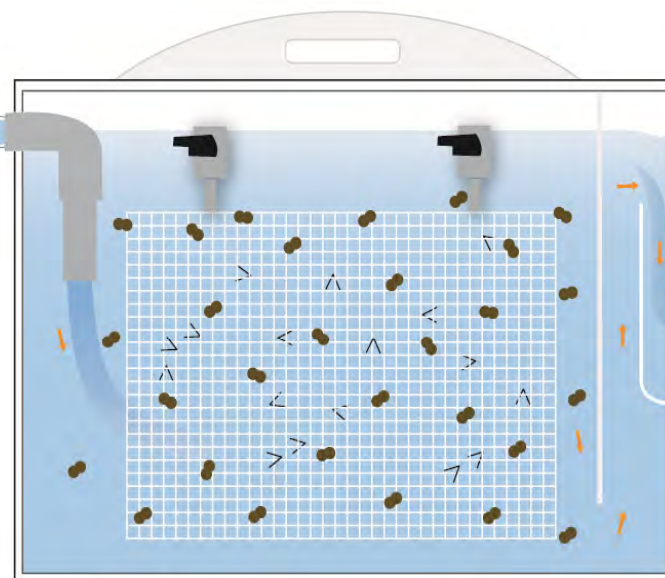


The C-Thru® Separator は金属加工油、洗浄液、各種水溶性処理液から金属異物や混入油を除去する、特許をとったユニークなデザインの装置です。



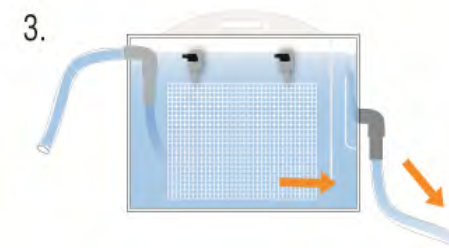
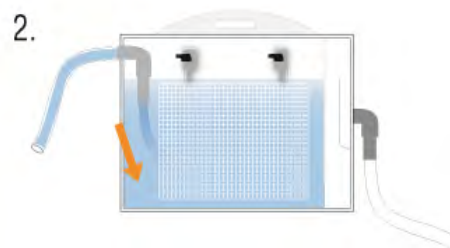
シースルーセパレーターの分離機能

入口
混入油を含むクーラント液または、洗浄液がシースルーセパレーターに入ります。

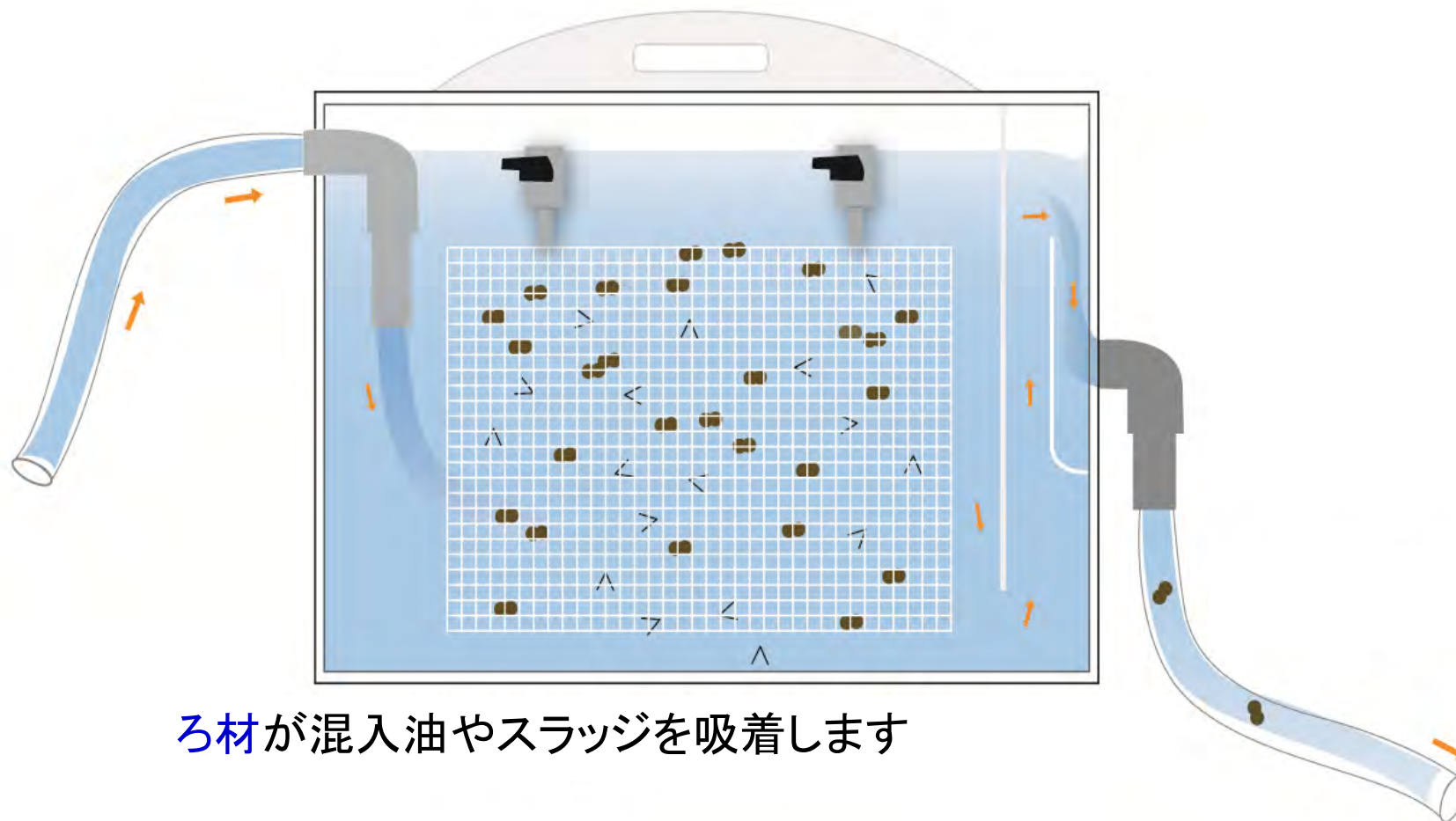


出口
クーラント液は自然落下でタンクに戻ります。

クーラント液、混入油、固形粒子が油分分離層へと移動します。



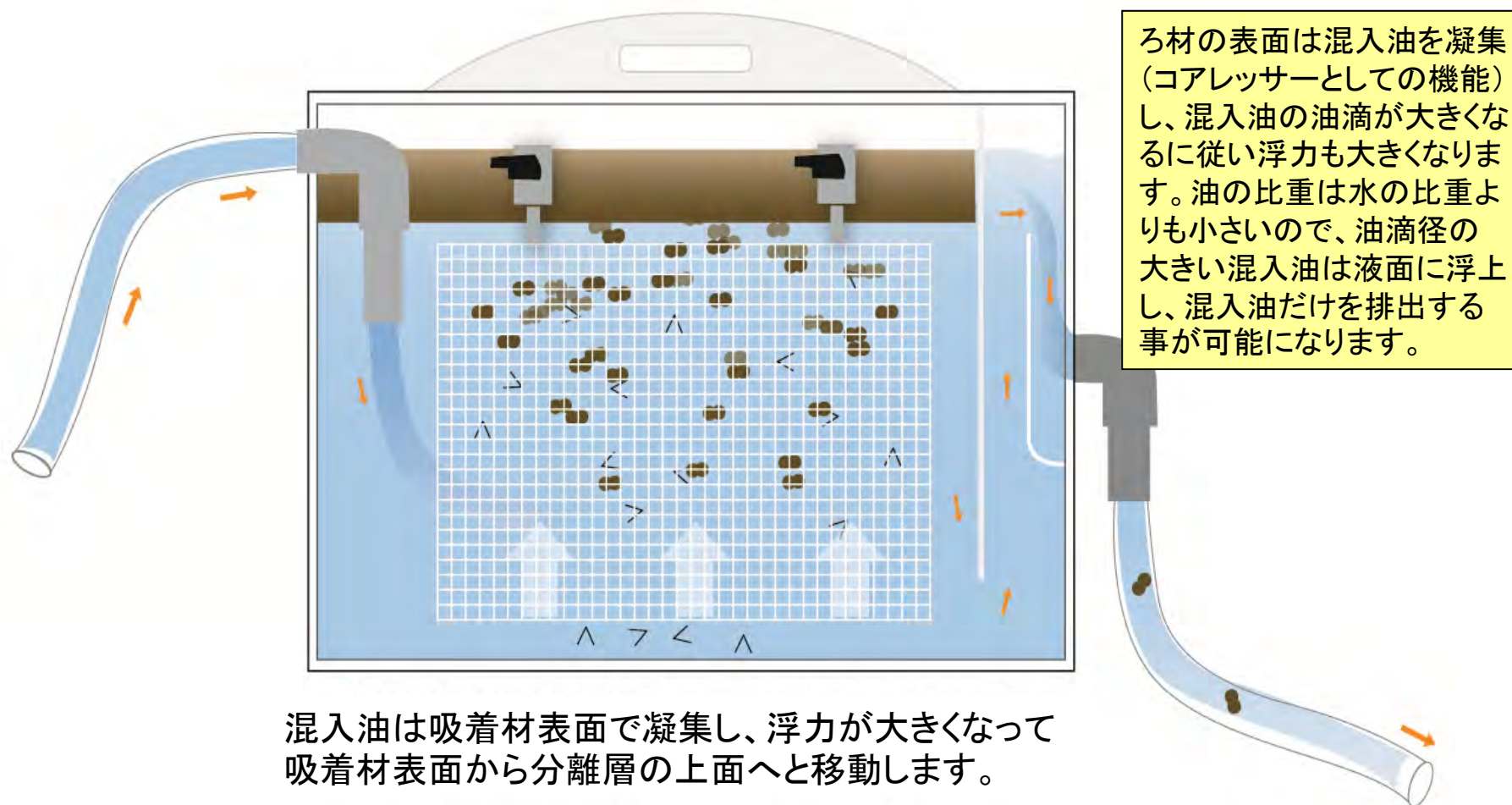
シースルーセパレーターの分離機能



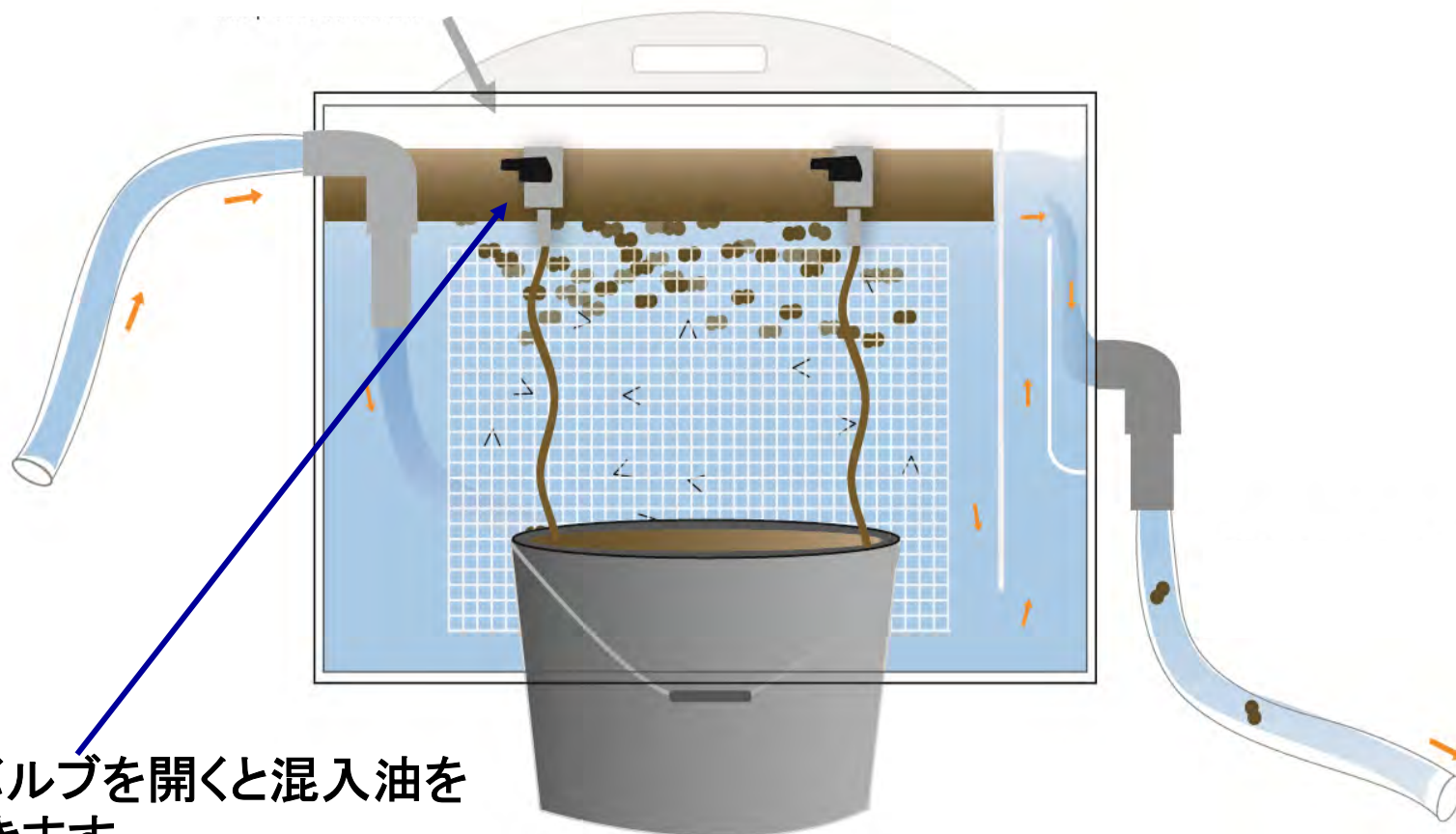
ろ材が混入油やスラッジを吸着します



シースルーセパレーターの分離機能



シースルーセパレーターの分離機能



ドレンバルブを開くと混入油を
排出できます。



シースルーセパレーターの標準パッケージ



- 装置は対象の液から分離油分とそれに付随する固形異物を除去します。
- NexJen Technoligies Ltd.の特許製品です。
- 持ち運びできます。
- 射出成型により継ぎ目が無い構造です。
- 小型です。
- オイルスキマーの10倍以上の効率で除去します。
- マグネットにより簡単に設置できます。
- 消耗品がありません。
- 容量は10リッター以下です。



なぜシースルーセパレータがもっとも効果的なのか？



持ち運べるデザイン

- どの角度からみても分離油分の量が確認できる。
- 不要な油分だけを除去し有用な加工液/洗浄液は除去しない。
- 中身の除去できている様子が見える。
- 管理者が一目で汚れているレベルがわかる。

コンパクトなデザイン

- 書類ケース並みの小ささ。
- 中に溜まる液量は10リッター以下。
- 洗浄しやすい。
- 容量が小さいので足し油をしなくても良い。



簡単な取り付け

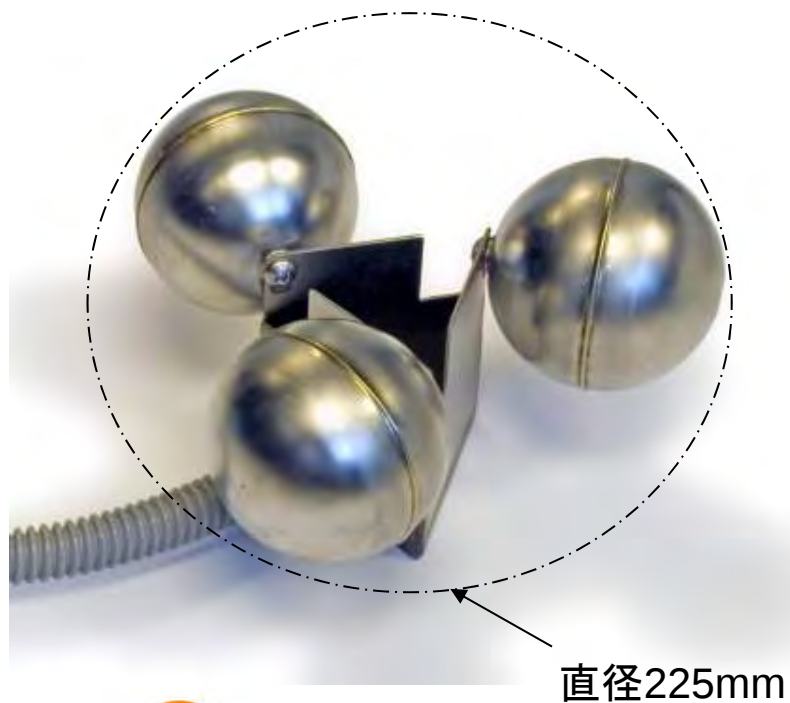
- 床面積を必要としない。
- 人間工学的に良い胸～目の高さにマグネットで設置できる。
- 腰をかがめずにメンテナンスができる。
- マシンの裏側に簡単に設置できる。
- 設置する足が無いのでマシンの周りの清掃を邪魔することが無い。



シースルーセパレータ用フロート

吸込口用フロート

シースルーセパレータの効果は独自のフロートを使う事によってより確実に発揮されます。フロートは混入油が凝集するタンク表面の浮上油を効果的に吸込む構造になっています。



注意:

吸込口用フロートはその周囲に最低直径225mmのスペースを必要とします。

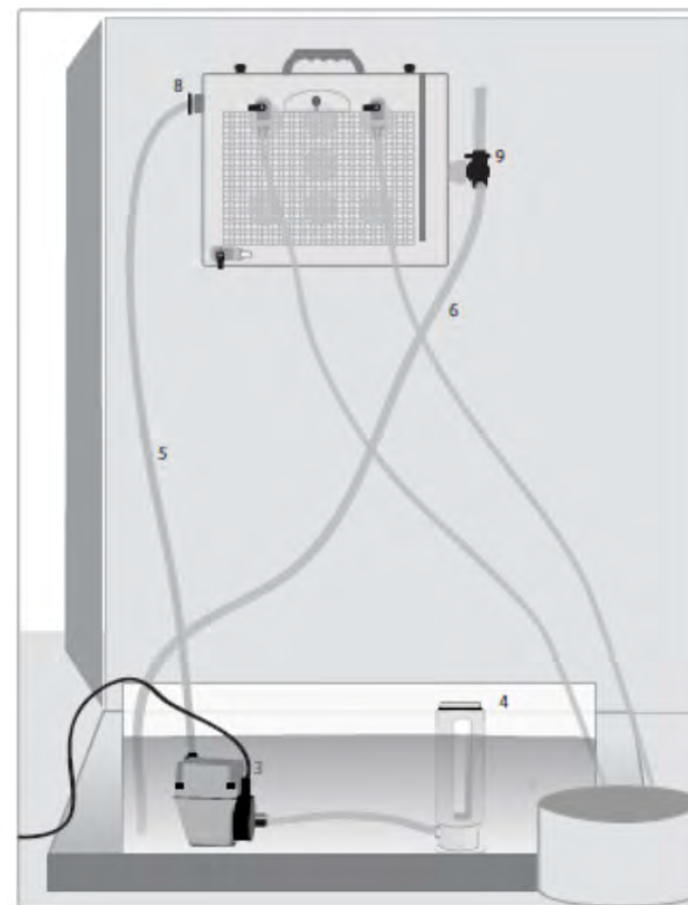


シースルーセパレータ用標準フロートが使用できない場合

現在、一般的にクーラントタンクが小さくなってきており、メンテナンスの開口がほとんど無い為、標準のフロートが入らないケースがあります。その場合はコンパクトフロート(NJT4100)をご使用下さい。

筒の下面がマグネットになっており、タンク底に自立します。

両側にスリットがあり、スリットの開口の大きさが調整できます。



シースルーセパレーターの型式と仕様

型式 : NJT1500 LP

電気仕様 : 115V 60Hz (100Vにて使用可能ですが、電源電圧が不安定な場合:100Vを下回る場合はご相談下さい。)

寸法 : 幅478mm x 高さ363mm x 奥行き119mm

容量 : 10リッター

最高使用温度:38℃

構成部品:水中ポンプ、吸込口用フロート、ホース(ホース留付)、混入油分離タンク、磁石式分離タンク取り付けパネル

